

世界最新鋭

体内の必須・参考・有害金属を知ろう！

OligoScan[®] [オリゴスキャン]

*Analysis of the trace elements
and heavy metals*

OligoScan本体で、手のひらの4か所に光をあてるだけで、わずか3分ほどで体内の必須・参考ミネラル20元素と、有害金属14元素が測定できます。



髪の毛や爪を切ったり、血液を抜いたりする必要はありません。

世界最新鋭の技術

測定原理

Principle of measurement

「OligoScan:体内ミネラル&有害金属検査」では主に組織中のミネラルを測定しています。世界最新鋭の特殊なスキャニング技術によって、各ミネラルの特有の波長(色)を特定し、定量測定します。読み取られたデータは即座にインターネット経由でルクセンブルクにある開発元データベースに送られ、解析されて約30秒でレポートとなって戻ってくる画期的なシステムです。毛髪検査のように「過去の状態」ではなく、今現在のあなたの身体の中のミネラル状況が短時間でわかります。



ニッケル

マグネシウム

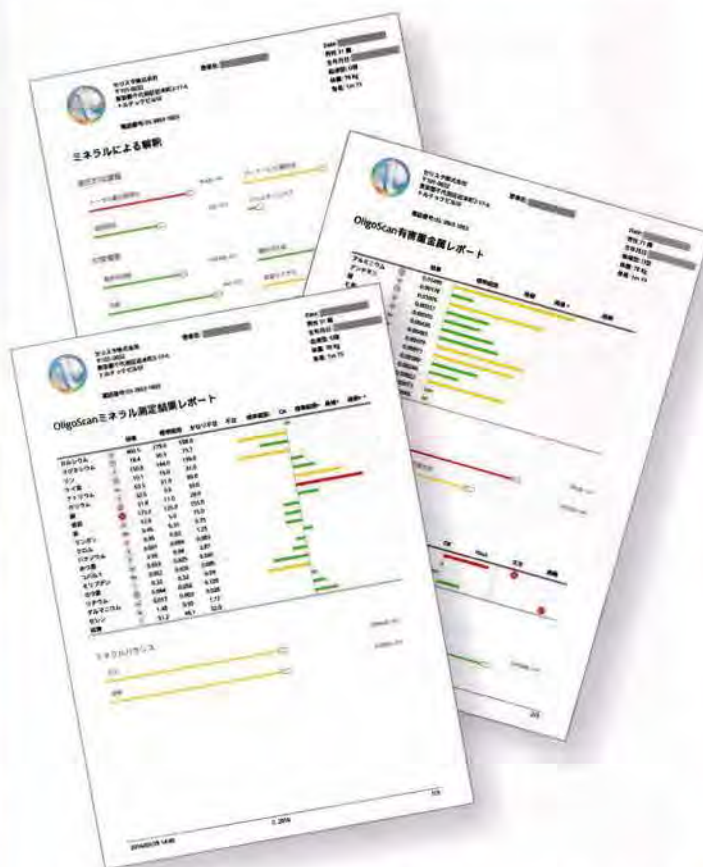
鉛

ビスマス

健康への道しるべ

測定解析レポート

Measurement results



1枚目のレポートには、必須+参考ミネラル20元素の結果と、有害金属14元素の蓄積状況が表示されます。

2枚目には、これら34元素のミネラルによって、今後起こり得る身体の状態の様々なリスクが表示されます。

〒720-0838 広島県福山市瀬戸町山北450-1

医療法人 福徳永会 さいきじんクリニック

TEL (084) 949-2777 FAX (084) 949-2888

体内の

ミネラル&有害金属 検査

微妙なバランスが
健康を左右する、
小さな**金属**たち。



[オリゴスキャン]
OligoScan

手のひらに光をあてるだけで、体内の必須・参考ミネラル20元素と、有害金属14元素がわずか3分ほどで測定できます。

健康維持に必要不可欠な

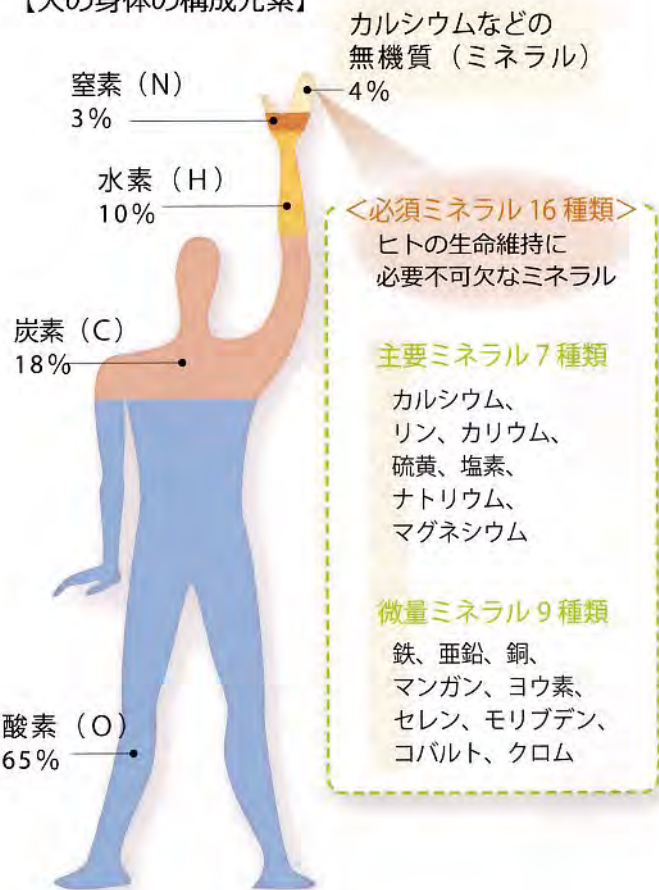
ミネラル

Minerals

人間の身体は60種類以上の元素で成り立っており、そのうち酸素、炭素、水素、窒素が全体の96%を占めています。そのためこの4つを「主要元素」といいます。残りの4%を占めているのが「ミネラル（無機質）」です。

このわずか4%のミネラルがバランスよく存在していない場合、健康を維持する事も、はては生命活動を維持することもできなくなるのです！

【人の身体の構成元素】



不足しても、摂りすぎてもダメ！

微妙な **バランス** が大切。

Keep Balance

ミネラルは健康維持に欠かせない重要な役割をしています。他の栄養素であるタンパク質、脂質、炭水化物、酵素、ビタミンを摂取しても、ミネラルが無ければそれらはうまく働くことができません。たとえば、カルシウムやマグネシウム、リンは骨や歯を構成する主成分で、これらが不足すると骨が弱くなり折れやすくなります。銅や硫黄も骨や皮膚などの成分や結合組織に必要です。鉄は血液中の酸素を運搬し、銅もヘモグロビンの生成に必要です。さらにはカルシウム、ナトリウム、カリウム、マグネシウムが不足すると、けいれんや神経障害を起こすようになります。

しかし、ミネラルは身体に必要だからといって適量以上摂っていると**過剰症**になりさまざまな障害があらわれます。たとえば、ナトリウムを摂りすぎると高血圧や動脈硬化、脳卒中などの原因になります。また、リンを摂りすぎるとカルシウムの吸収を阻害し、カルシウムを摂りすぎると鉄やマグネシウムの吸収を阻害します。このように、それぞれのミネラルはバランスが大切です。

ミネラルは適量をバランス良く摂ることがたいせつ

摂りすぎると吸収を阻害する関係にあるミネラル

過剰摂取	⇒	吸収を阻害される
リン	⇒	カルシウム
カルシウム	⇒	鉄、マグネシウム、亜鉛
ナトリウム	⇒	カリウム
亜鉛	⇒	鉄、銅
鉄	⇒	マンガン
モリブデン	⇒	銅

知らず知らずにたまっていく

百害あって一利なしの **有害金属**

Toxic Metals

ミネラルといっても全てが身体にとっていいものばかりとは限りません。中には「有害金属」と呼ばれる、身体に様々な障害をもたらすミネラルがあります。たとえば水銀、鉛、カドミウム、ヒ素、アルミニウムなど。これらは百害あって一利なしのミネラルです。

大量に水銀を摂れば水俣病を、大量にカドミウムを摂ればイタイイタイ病を引き起こします。これらの有害金属は、土や水そして食品に含まれます。「有害金属」は身体にとって“毒”なのです。

主な有害金属の毒性と侵入経路

有害金属	主な毒性	主な侵入経路
アルミニウム	痴呆、アルツハイマー	アルミ鍋、食品添加物、海藻
アンチモン	脱毛、皮膚乾燥	医薬品、日常食品
ヒ素	皮膚がん、肝機能障害、酵素阻害	農薬、海藻類、排気ガス、殺虫剤
バリウム	不整脈、震え、神経系に影響	殺虫剤、医薬品
ベリリウム	慢性ベリリウム疾患、発癌性	電機部品、歯科合金
ビスマス	中枢神経障害、腎障害	化粧品、医薬品
カドミウム	腎障害、骨軟化症、イタイイタイ病	タバコ、白米、玄米
水銀	中枢神経障害、水俣病	大型魚類、深海魚
鉛	精神神経系傷害	水道管、印刷インキ
タリウム	心臓麻痺、呼吸困難	印刷インキ、絵具、塗料、農薬